

# みやぎの豊かな環境を守り、育てるために

県では、平成23年度に「みやぎ環境税」を導入し、低炭素社会の推進、森林の保全・機能強化、生物多様性・自然環境の保全、「環境立県みやぎ」を支える人材の育成などに取り組む方々を支援しています。「みやぎ環境税」を活用してこれらの事業に取り組まれた方々の声をご紹介します。

## 「うちエコ診断」エネルギー消費を見える化

### 家庭でCO<sub>2</sub>と光熱費削減



パソコンで専用ソフトを使い「うちエコ診断」をするMELONの吉田さん。家計にメリットがあると喜ばれるので、やりがいがあるという

**みやぎ地球温暖化対策地域推進事業**  
ライフスタイルに合わせた  
県は、家庭の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量を抑制するとともに、光熱費を節約するために「うちエコ診断」を推進し、各家庭のライフスタイルに合わせた省エネやCO<sub>2</sub>排出量の削減を推奨している。事業の実施主体は、環境保全活動を実践する環境NGOの「みやぎ・環境とくらし・ネットワーク」だ。県によると、県内のCO<sub>2</sub>排出量のうち19.5%が家庭部門(平成25年度)。国の地域温暖化対策計画では平成42年度までに家庭部門のCO<sub>2</sub>排出量を平成25年度比で40%削減することを目標としている。家庭部門の排出削減には県民

一人一人の省エネ行動が重要で、その行動を促すツールが「うちエコ診断」だ。診断ソフトで判定、省エネを提案。環境省の診断ソフトを用いて、家庭のエネルギー消費の現状を「見える化」。同省認定の公的資格を持つ「うちエコ診断士」が、各家庭で取り組める省エネやCO<sub>2</sub>排出量の削減を提案してくれる。平成26年度から診断に取り組んできたMELONは、各地の地域イベントに出向いたり、住民への広報を強化するなどして、家庭における受診の有効性をアピール。毎年200件ほどの診断実績を積み上げてきた。

家庭で比較的容易に実践できるポイントとしては、例えば給湯でシャワーの持ち手(ヘッド)を節水タイプで取り換えると4人世帯の場合、光熱費が年約1万5千円ほど節約し、CO<sub>2</sub>は約146kgも削減できる。暖房は設定温度を少し控えめにしたり、1時間だけ短縮したりで家計の負担が減る。また、古くなったエアコンを省エネ型、暖房機能の優れた

タイプに買い替えると、長い目で見て節約につながる。MELONの吉田美緒さんは「冷蔵庫やシャワーの使い方の見直しなど、普段気付かなかった簡単な省エネ法が発見できると思います。受診3か月後に実施する事後調査で、光熱費が減らせたという声をたくさん頂いています。結果的にCO<sub>2</sub>排出量の削減に



地域イベントなどに出向きブースを設けて「うちエコ診断」の受診を呼び掛ける

企画/宮城県広報課 ◎お問い合わせ/県環境政策課 022(211)2661

## 樹木伐採から植林まで一貫作業

### 森林若返り防災面にも効果



伐採後一貫作業で植林を行った山林で、杉の苗木の生育状況などを確認する大崎森林組合と県の関係者。大崎市岩出山池月

**温暖化防止森林更新推進事業**  
伐採期を迎える人工林が喫緊の課題だ。県は、平成28年度、伐採と植林を促すための新たな制度を始めた。伐採から現場に残った木や枝などを整理する「地掃(じごう)」と植林までを一貫して行った場合、植林などの作業に対して1畝当たり150万円を上限に助成する。環境に影響が出ないように5センチ以下の小面積が対象となる。一貫作業による伐採・植林

を推進する一番の目的は二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)の削減だ。森林整備課の大崎清和技術主任は「樹木は樹齢が高くなるにつれて成長が鈍り、CO<sub>2</sub>の吸収量も減る。伐採後いち早く植林して森林を若返らせることでCO<sub>2</sub>削減につながる」と期待する。また、県北部地方振興事務所の山家直之技師は「伐採した木材が直ぐに搬出され、現場に残った木や枝も整理されるので、大雨などで流出する心配も少なくなる」と防災面の効果も強調する。



伐採した杉を運搬車に積み込む作業。残った枝や木をまとめて整理を行う地掃も同時並行して行う=大崎市岩出山池月

作業期間短縮のメリットも大きい。従来の山林作業では伐採、地掃、植林は別々に行い、半年以上の作業期間が必要だった。一貫作業により3か月程度で期間が短縮できるほか、伐採後に重機を現場に残して地掃にも使用するのでもコスト削減も可能になる。

**小規模の森林にメリット**  
この制度を県内の森林組合として早く活用したのが大崎市岩出山の組合だ。組合員約3300人。28年度は大崎市岩出山池月と同市鳴子温泉地内の組合員が所有する計9の山林で一貫作業を実施。29年度も大崎市と加

美町の計4カ所(33)で同様の作業を進めている。森林経営計画を策定し伐採や植林を行った場合に国の補助を受けられる制度もあるが、30以上の森林面積の集約が条件。同組合の平野克彦課長は「当組合は所有面積が小規模な組合員が多く、計画策定に向けたタプル用を呼び掛けている。普化が難しかった。県の制度はそんな小規模森林所有者も金銭負担が小さい形で伐採後の植林が行える。メリットは大きい」と県の制度を活用した理由を話す。県や大崎森林組合は、一貫作業のメリットをPRし、他の森林組合などにも制度の活用を呼び掛けている。

## 県からのお知らせ

### 学都仙台コンソーシアム 復興大学県民講座 受講生募集

多彩な講師陣による「復興の現状と今後」を考慮した講座を開催します。

- 開催日/①12月9日(土)②12月16日(土)
- 開催日/③12月23日(土)④12月30日(土)
- 会場/①、②東北工業大学八木山キャンパス、③～⑤東北工業大学一歩町ロビー
- 東北工業大学地域連携センター(復興大学事務局) ☎022(305)3818
- 県私学事務局 ☎022(211)2295
- http://www.fukukou-daigaku.gakuto-sendai.jp/

### 宮城県公立学校教員採用説明会

平成30年度に実施する教員採用選考に関する説明会を開催します。

- 日時・場所・定員/①仙台会場12月9日(土)午後1時30分～3時30分・県庁2階講堂・300人②東京会場12月10日(日)午前11時～12時30分、午後2時～3時30分の2回・東京海洋大学白鷺館多目的スペース1(東京都港区)・各回100人
- 申し込み/開催日の前日までに、電話、ファクシミリ、メールにて下記へ、またはホームページから電子申請
- 県教職員課 ☎022(211)3637 FAX022(211)3698
- Eメール kyosykn@pref.miyagi.lg.jp
- http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ky-teacher/

### 夜間中学セミナー

夜間中学の学びについて理解と関心を深めるためのセミナーを開催します。

- 日時・場所/12月16日(土)午後1時30分～4時15分・ホテル白萩(仙台市青葉区)
- 定員・申し込み/100人(先着順)・平成30年1月9日(火)までに、電話またはファクシミリで下記へ
- 県高校教育課 ☎022(211)3624 FAX022(211)3696
- Eメール ko-kyou@pref.miyagi.lg.jp

### 生物多様性フォーラム

豊かな自然から私たちが受け取っている恵みについて考えるフォーラムを開催します。

- 講師/東洋植物園及協会みやぎ理事長 草野源次郎氏・東北大学大学院生命科学研究科教授 中野 透氏
- 日時・場所/平成30年1月14日(日)午後1時30分～4時15分・ホテル白萩(仙台市青葉区)
- 定員・申し込み/100人(先着順)・平成30年1月9日(火)までに、電話またはファクシミリで下記へ
- 県自然保護課 ☎022(211)2672 FAX022(211)2693

### 若年性認知症研修会

認知症は高齢者だけの問題ではありません。65歳未満で発症する若年性認知症について理解を深めてみませんか。

- 日時/平成30年1月13日(土)午後1時30分～4時
- 対象/どなたでも参加できます
- 場所/仙台市福祉プラザ1階
- 費用/申し込み/無料・平成30年1月5日(金)までに電話またはファクシミリで下記相談室へ
- 申込窓口/いずみ杜診療所RBA相談室 ☎022(346)7068 FAX022(772)9802
- 県長寿社会政策課 ☎022(211)2552

### 経営相談所「宮城県よる支援拠点」

中小企業・小規模事業者の経営相談窓口として、宮城県よる支援拠点が設置されています。中小企業診断士、弁護士、特定社会保険労務士など、経験豊富な専門スタッフが売上拡大、経営改善、新商品開発など経営上のあらゆるお悩みに対応します。相談は回数でも無料です。1人で悩まず、まずは下記へお問い合わせください。

- 宮城県よる支援拠点(宮城県商工振興センター2階 宮城県商工会連合会内) ☎022(393)8044
- 県中小企業支援室 ☎022(211)2742

### 工場・事業場などの放流水質の適正管理について

県の各流域下水処理場では、毎年たびたび、異常な水質値が観測されています。工場や事業場などから排出される、下水施設の機能損傷などの悪影響を及ぼし、住民の生活環境を脅かすこととなります。流域下水道に関連のある工場や事業場などの皆さんにおかれましては、除害施設の管理などに十分留意していただき、水質基準を順守するようにお願いします。

- 県下水道課 ☎022(211)3142

### 慢性疾患のある子どもたちの口腔ケアに関する講演会

口腔ケアをテーマに、専門医師による講演会を開催します。病気の子どもとその家族および支援関係者など、関心のある方は、ご参加ください。

- 講師/東北大学病院 猪狩 和子氏
- 日時・場所/12月9日(土)午後2時～4時30分(受付開始午後1時30分)・仙台国際センター会議棟小会議室2
- 定員/50人(先着順)
- 費用/無料
- 小幡さほととんたん ☎022(273)6008
- 平日 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)
- 県疾病・感染症対策室 ☎022(211)2636

### 就職・転職のご相談は「出前ジョブカフェ」!

各地域で就職支援セミナーやキャリアコンサルティングなど、44歳以下の求職者を支援する「出前ジョブカフェ」を開催します(参加無料、要予約)。

- 日時・場所/①12月8日(金)、15日(金)・大河原駅前コミュニティセンターオーガ②12月5日(火)、12日(火)、19日(火)・大崎市市民活動サポートセンター③12月7日(木)、14日(木)、21日(木)・石巻サポートセンター(☎0120)773161④12月6日(水)、13日(水)、20日(水)・気仙沼サポートセンター(☎0120)215488)
- 予約・お問い合わせ/①②は下記、③④は各サポートセンターへ
- みやぎジョブカフェ ☎022(217)3562
- http://www.miyagi-jobcafe.jp

### NPO活動支援融資制度

NPOの自立的・継続的活動を促すため、金融機関と提携し、低利・無担保による資金貸付を行っています。

- 対象/国、自治体、公益法人などから委託金、助成金などを1年以内に受給することが確定

### 消防設備士試験(全種類)

●日程/平成30年2月4日(日)

- 場所/東北大学川内北キャンパス
- 出願/12月14日(木)～22日(金)に郵送(消印有効)により下記センターへ
- 原簿/下記および主な消防署などで配布 ※一部の申請を除き電子申請も可能です
- F981-8577仙台市青葉区道南宮町4-17 県台合同庁舎5階 消防試験センター 宮城県支部 ☎022(276)4840
- 県消防課 ☎022(211)2374

### 食材王国みやぎ Vol.3～セリ～

冬が旬。古くから親しまれる「セリ」。栄養価が高く、茎や葉を乾燥させたものは「水芹(すいじん)」と呼ばれ、中国では生薬として使われてきました。セリの旬は冬から春にかけて。ビタミンやミネラルが豊富なセリは、緑黄色野菜が少ないこの季節にこそ積極的に食べたい野菜です。

宮城はセリの年間出荷量が436トンで全国第1位(出展:農林水産省 平成26年産地域特産野菜生産状況調査)。生産地は、名取市の「仙台せり」と石巻市の「河北せり」が有名です。茎は食べた時のシャキシャキ感が強く、清涼感のある香りが特長で、葉から根まで食べられます。

宮城では「せり鍋」がすっかり定番でしたが、今回は、独特の香りとシャキとした食感を存分に楽しめるサラダをお薦めします。セりをざくざくと切り、細切りにしたダイコンやニンジンなどを彩りよく混ぜ合わせた「せりと根切りのサラダ」。ニンジンやタマネギなどをすりおろしたドレッシングをかけてさらさらにおいしくなります。ちょっと多めのごま油やオリーブオイルを入れたフライパンでペーコンを炒め、ざく切りにしたセリの上に、油ごとジャーっとかけてチーズを散らせば「せりのペーコンサラダ」の出来上がり。手軽に作れ、トーストなどにもよく合います。宮城のセリはこれから旬。この時季を逃さずにとっぴりと楽しんでください。

食材王国みやぎ「伝人」(びと) 代表 大宮 敦子さん

### 職場・事業場などの放流水質の適正管理について

県の各流域下水処理場では、毎年たびたび、異常な水質値が観測されています。工場や事業場などから排出される、下水施設の機能損傷などの悪影響を及ぼし、住民の生活環境を脅かすこととなります。流域下水道に関連のある工場や事業場などの皆さんにおかれましては、除害施設の管理などに十分留意していただき、水質基準を順守するようにお願いします。

- 県下水道課 ☎022(211)3142